

・・・新刊本紹介・・・

請求記号	本 の 名 前	書 い た 人	出 版 社
159-7	「しないこと」リストのすすめ	辻信一	ポプラ社
319-7	韓国擁護論 日韓基本条約五十年の前に	二日市壮	国書刊行会
323-4	やっぱり九条が戦争を止めていた	伊藤真	毎日新聞社
367-7	わたしは13歳、学校に行けずに花嫁になる。	プラン・ジャパン ほか	合同出版
369-7	3. 1 1万葉集詠み人知らずたちの大震災	玄真行	ディスカヴァー・トゥエンティワン
371-ハ	ある日、私は友達をクビになった スマホ世代のいじめ事情	エミリー・バゼロン	早川書房
376-4	保育で大活躍！絵本から広がるあそび大集合	石井光恵 甲斐聖子	ナツメ社
410-3	数学パズルチャレンジ超問120	小谷善行	ニュートンプレス
451-7	異常気象が変えた人類の歴史	田家康	日本経済新聞出版社
488-セ	世界のかわいい小鳥	上田恵介	パイインターナショナル
493-エ	嚙下障害のことがよくわかる本	藤島一郎	講談社
493-ト	依存症ビジネス 「廃人」製造社会の真実	デイミアン・トンプソン	ダイヤモンド社
494-3	妊活カップルのためのオトコ学	小堀善友 吉田潮	メディカルトリビューン
544-7	電気工事が一番わかる	常深信彦	技術評論社
547-7	できるホームページ・ビルダー19	広野忠敏	インプレス
585-4	紙つなげ！彼らが本の紙を造っている	佐々涼子	早川書房
593-ハ	ベーシックスタイルのメンズ服		日本ヴォーグ社
597-オ	親の家を片づけるお助け便利帳	主婦の友社	主婦の友社
615-4	女性がやればずんずん進む決定版！獣害対策	井上雅央	農山漁村文化協会
740-3	ロバート・キャパの謎 『崩れ落ちる兵士』の真実を追う	吉岡栄二郎	青弓社
744-エ	子どもの写真整理術	E m i	ワニブックス
783-オ	アギーレ 言葉の魔術師	小沢一郎	ぱる出版
916-オ	シャバはつらいよ	大野更紗	ポプラ社
916-マ	いつも一緒！100歳じいちゃんとハナ	まるこ	辰巳出版
F-7	キャロリング	有川浩	幻冬舎
F-7	神坐す山の物語	浅田次郎	双葉社
F-4	アイネクライネナハトムジーク	伊坂幸太郎	幻冬舎
F-7	昨日のまこと、今日のうそ	宇江佐真理	文芸春秋
F-オ	にじいろガーデン	小川糸	集英社
F-カ	トオリヌケキンシ	加納朋子	文芸春秋
F-カ	億男	川村元気	マガジンハウス
F-キ	夜また夜の深い夜	桐野夏生	幻冬舎
F-4	関所破り定次郎目録のお練り	佐藤雅美	文芸春秋
F-シ	きょうのできごと、十年後	柴崎友香	河出書房新社
F-シ	一人っ子同盟	重松清	新潮社
F-シ	瞳の犬	新堂冬樹	KADOKAWA
F-シ	ダブル・フォールト	真保裕一	集英社
F-シ	少女A	新堂冬樹	祥伝社
F-7	家族シアター	辻村深月	講談社
F-ト	埋れた牙	堂場瞬一	講談社
F-ナ	丹生都比売 梨木香歩作品集	梨木香歩	新潮社
F-ハ	風花帖	葉室麟	朝日新聞出版
F-ハ	奇跡の人	原田マハ	双葉社
F-七	私家本椿説弓張月	平岩弓枝	新潮社
F-七	フォルトウナの瞳	百田尚樹	新潮社
F-七	純喫茶「一服堂」の四季	東川篤哉	講談社
F-7	吉田松陰とその妹文の生涯	不破俊輔	明日香出版社
F-ホ	歌舞伎町ダムド	菅田哲也	中央公論新社
F-ミ	物語のおわり	湊かなえ	朝日新聞出版
F-ヤ	べんけい飛脚	山本一力	新潮社
F-1	3時のアッコちゃん	柚木麻子	双葉社
F-3	K2 池袋署刑事課神崎・黒木	横関大	講談社

紹介しているのは10月に入った新刊の一部です。他にもたくさん入りましたのでチェックしてみてください。

図書館にない本が読みたいときには、リクエストをしてください。他の図書館から借りるか、購入してお届けします。

隠岐の島町図書館通信

読まんかね

隠岐の島町図書館

2014. 11. 11

〒685-0014
島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二、17-1
tel：08512-2-2341 fax：08512-2-9198
http://www.town.okinoshima.shimane.jp/toshokan/
e-mail：s-tosho@mx.miracle.ne.jp



入館者100万人達成！！

10月15日の午後、当館は平成11年に開館して以来の入館者が100万人に達しました。これは、隠岐の島町民15,000の人がそれぞれ66回図書館を利用したことになります。たくさんのご利用ありがとうございます！

これからも皆様に使いやすく居心地のよい図書館を目指してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



100万人目の入館者となった佐渡絃巴ちゃんと浩子さん親子には、花束と記念品が贈られました。



隠岐の島町図書館データ

平成11年（1999年）7月開館。
今年で15周年を迎えた。

児童書から一般書、雑誌、CD、DVDなど、約8万点の資料（雑誌除く）を所蔵。隠岐在住の人なら誰でも利用者カードを作れる。

明るい日差しがさしこみ、木のぬくもりを感じる館内。子どもから親子連れ、年配の方まで幅広い年代の人たちが利用している。



・・音楽を楽しみました・・

10月18日の「よるとしよ」では、大人向けにはサックス演奏会を、子ども向けにはマラカス作りを開催し、音を楽しむ一日となりました。

演奏会では、すてきなサックスの音色が館内中に響き、大人の夜の雰囲気を作り出していました。

子どもを対象としたマラカス作りでは、透明なカップの中にどんぐりなどの木の实を入れ、その後シールや絵を描いてこだわりの作品を作っていました。



大人にもおすすめ！児童書特集

しまね子ども読書フェスティバルの講座「Let's 理科読」「えーさくおじさんの絵本をめぐる冒険」で紹介された、空気に関する本とえーさくおじさんオススメ絵本を特集しています。子供向けと侮るなかれ。大人が見ても面白い本が揃っています。



本の寄贈

6月～9月には、門脇裕様、野田杏子様、坂根喜美子様、神村信幸様、隼田法子様、田中雄一様、松本佳都子様、ほか11名の方々に本を寄贈していただきました。貴重な資料をありがとうございました。



隠岐アゴラで、ビブリオバトル！！

隠岐アゴラではビブリオバトルを開催しています。ビブリオバトルとは、参加者が本の魅力を紹介しあう書評ゲームです。本が好きな方、イベント好きな方、ぜひご参加ください。毎月第2土曜日に行っています。

次回は

12月13日(土) 14:30～
隠岐の島町図書館研修室



開館日カレンダー

■色の日は休館日

11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

定例行事

- はじめてのえほん
毎週日曜日 10:30～
- おはなしのへや
毎週土曜日 15:00～
- おもちゃのへや
毎週金曜日 14:00～16:00
- ブックトークの会
12月6日(土)14:00～

・・・展示コーナー & 特集コーナー・・・

★展示コーナー

《ブックスタート展》 ～赤ちゃんは絵本がだいすき！～

赤ちゃんに絵本を渡すブックスタート活動が、隠岐の島町で始まってから丸7年。ブックスタートってなに？という疑問から今までの活動の様子を写真入りで紹介しています。

楽しんでいる赤ちゃんの写真をごらんください。



10月18日(土)～11月30日(日)

★特集コーナー

《未知の世界を求めて》



人類は未知への限りない憧れを追い求め科学を進歩させ、私たちの住む地球や宇宙の様子を明らかにしてきました。そんな未知の世界とそこに挑んだ体験記を集めてみました。

★えほんコーナー

《しごと》

大きくなったらどんな仕事をしてみたい？憧れの仕事や知らない仕事…いろんなお仕事の本、読んでみてね。



・・・10月の利用状況報告・・・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
26年度	3,295	1,451	6,939	12
25年度	5,131	1,485	7,078	16
比較	▲1,836	▲34	▲139	▲4

・・・10月によく読まれた本ベスト10・・・

1位 ねかせておけばもっとおいしくなる！作りおき+使いきりサラダ

武蔵裕子

永岡書店

1位 神の子 上

薬丸岳

光文社

1位 ダウン症児の母親です！

たちばなかおる

講談社

4位 きょうのできごと、十年後

柴崎友香

河出書房新社

4位 私家本椿説弓張月

平岩弓枝

新潮社

4位 フォルトウナの瞳

百田尚樹

新潮社

4位 Red

島本理生

中央公論社

4位 昨日のまこと、今日のうそ

宇江佐真理

文芸春秋

4位 ある日、私は友達をクビになった

エミリー・バゼロン

早川書房

4位 警察(サツ)回りの夏

堂場瞬一

集英社

・・・図書館職員オススメの一冊・・・

『冷蔵庫超片付け術』 島本美由紀／監修 双葉社



すっかり木々も色づいて落ち葉が舞う季節になりました。冬が来る前にちょっとお家の模様替え…と片づけをはじめたりしています。

片付けといえば部屋の中の片付けを真っ先に思い浮かべますが、今回紹介する本は冷蔵庫の中の片付けの本です。この本に出会ったとき、かゆいところに手が届く本があるものだなあと感動してしまいました。というのも、部屋の片付けはなんとなくできても冷蔵庫の中はごちゃごちゃしていつもいっぱいになりがちだったからです。

百円均一などで手に入るかごやブックエンドを活用したり、冷凍食材を袋に入れて縦に収納して取り出しやすくしたり、目から鱗のテクニックがたくさん紹介されています。他にも食材ごとの保存の方法が分かりやすく載っていて、この本を熟読したらかなり無駄がなくなりそうです。

冷蔵庫が大活躍する夏場は過ぎてしまいましたが、これから少しずつ冷蔵庫の片づけをはじめませんか？

今月は永海が
紹介します！